



**東日本大震後、首都直下型地震を始めとした災害対策が
必須とされています。**

**ほんの少しの情報の紹介ですが、ご家族で災害対策につい
てのお話や準備をするキッカケになると幸いです。**

ヤマダ薬局 蒲生支店

避難所とは大きく分けて3つに分けられます

1. 一時(いっとき)避難場所

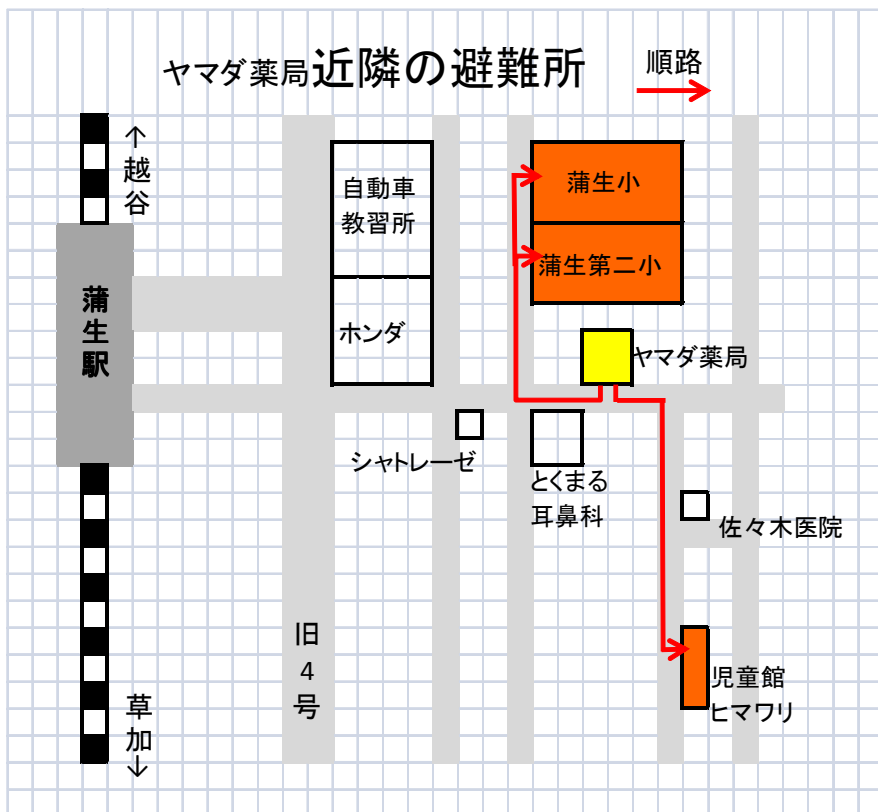
災害から一時身を守るための場所のことで、小規模公園などが指定されています

2. 広域避難場所

一時避難場所が危険にさらされた時に集団避難できる場所のことで、10 畝以上の大規模公園や大学などが指定されています

3. 収容避難場所

災害で住居を失った市民に宿泊など生活機能を提供できる場所のことで、学校などが指定されています

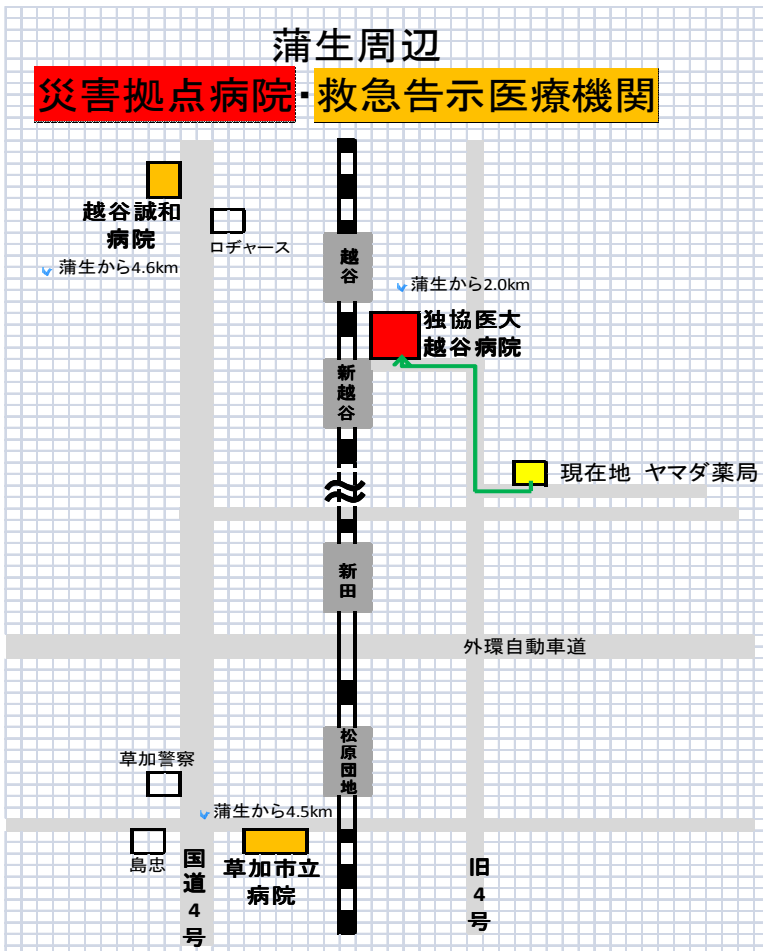


救急告示医療機関

救急医療に必要な施設、経験知識のある医師がいる病院のことです

災害拠点病院

災害時でも診療が維持できる条件、設備が備わった病院のことで、条件とは耐震構造であることやヘリでの搬送ができることなどが上げられます

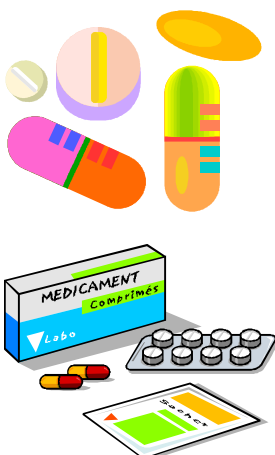


災害時とお薬手帳

お薬手帳は、もらったお薬の記録を日頃からしておくものです。

何に役立つかと言うと…

複数の医療機関にかかっている時や、臨時や緊急でかかりつけ以外の医療機関にかかった時に、その病院は、あなたがいつもどんな薬を飲んでいるか知りません。そこで、お薬手帳を提示すると、飲み合わせやアレルギー・副作用歴を確認してくれるため、安心してお薬が飲めます。



薬局来局時には処方せんと保険証だけでなく、お薬手帳も預けてもらおうと、お薬の記録が最新のものになります。経時的に記録されたものは信頼性が非常に高くなり、災害時にどこの避難所に行くことになったとしても適切な治療が継続できます。

非常事態に備えて、普段からお薬手帳を携帯し、活用しましょう。

